



極度の貧困 根絶に向けた 進捗状況

世界の現状：



10人に1人が
依然として極度の貧困状態に

ほとんどの地域：



貧困の根絶に向けて
前進中

未達リスクが高い地域：

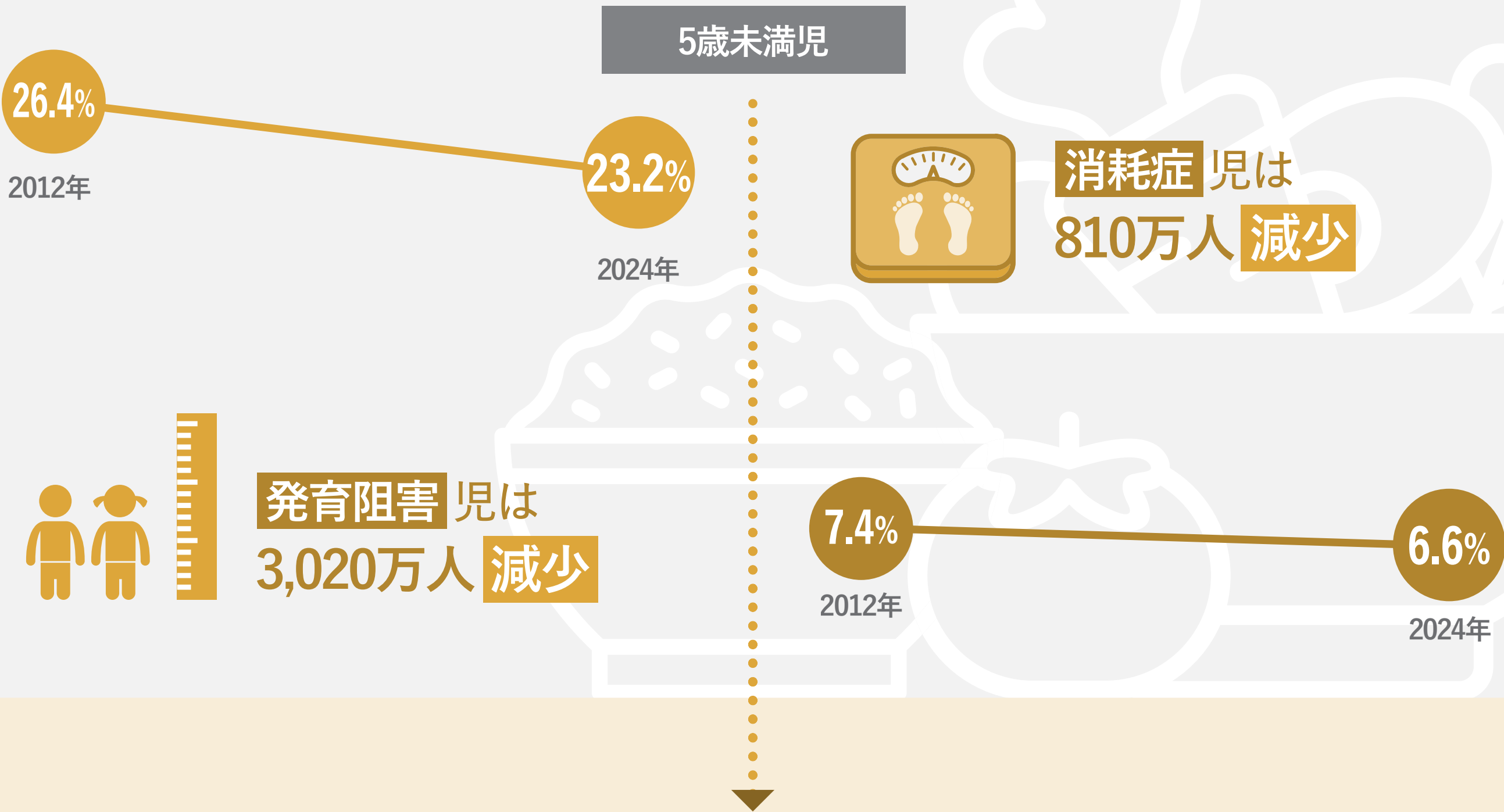


サハラ以南アフリカ
中東・北アフリカ
オセアニア
(オーストラリアとニュージーランドを除く)



子どもの栄養状態は改善中

(2012-2024年)



立ち遅れた地域に対して
栄養改善施策の **スケールアップが必要**



妊産婦と子どもの健康の大幅改善で 命が救われている



14%

妊産婦
死亡率
2015-2023年



13%

5歳未満児
死亡率
2015-2024年



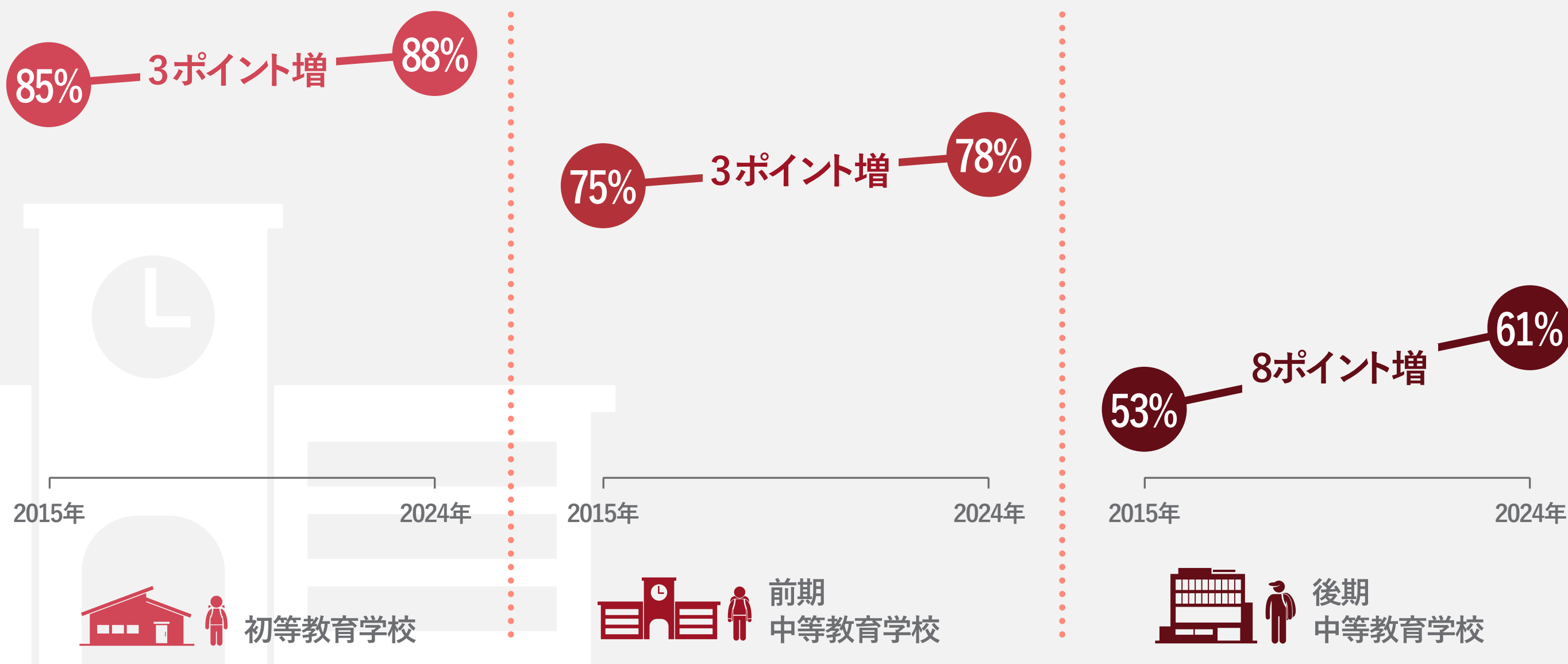
18%

思春期
出生率
2015-2025年

しかし、多くにとってターゲットが達成圏外にあるため
対策を加速度的かつ公平に進めることが必要



学校教育を修了する子どもが増加 (2015-2024年)



それでも、**2億7,300万人**の子どもと若者が
依然として**学校に通えていない**
(2024年)



女性の指導者層は

前進を遂げるも

パリティー(男女比同率)には...

まだ何十年も必要

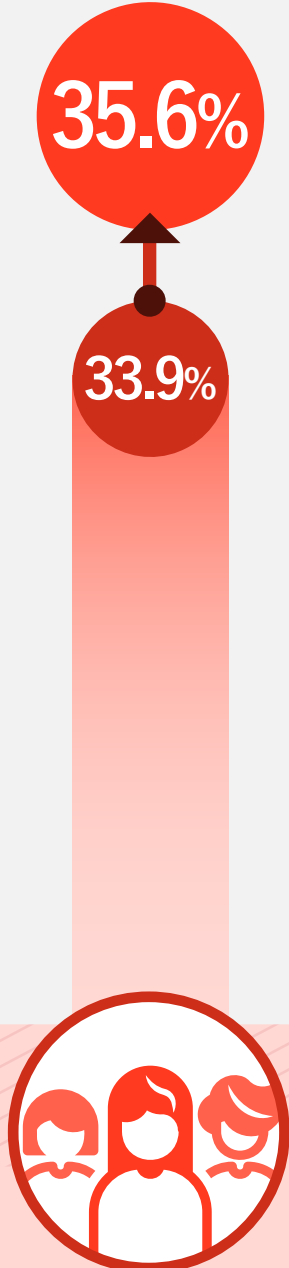
..... 50%



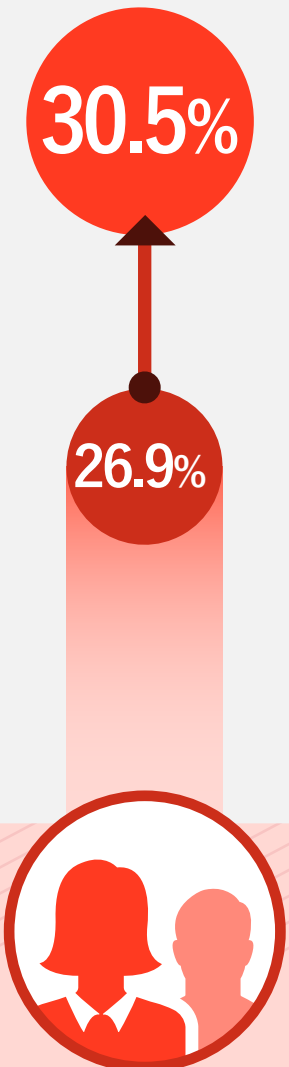
女性の比率:



国の議会での
議席数
2015-2026年



地方議会での
議席数
2020-2025年



管理職
2015-2025年





2015年から2024年にかけて



安全に管理された
飲料水にアクセス
できるようになった



あらたに **12億人** が

安全に管理された トイレに
アクセスできるよう
なった

(2015-2024年)





そして

あらたに **16億人** が

基本的な手洗い設備に

アクセスできるようになった

(2015-2024年)



開発途上国は今 再生可能エネルギーの成長を 牽引している



再生可能エネルギーによる
発電設備容量の伸び
(2020-2024年)

CAGR*13%

CAGR*8%

開発途上国

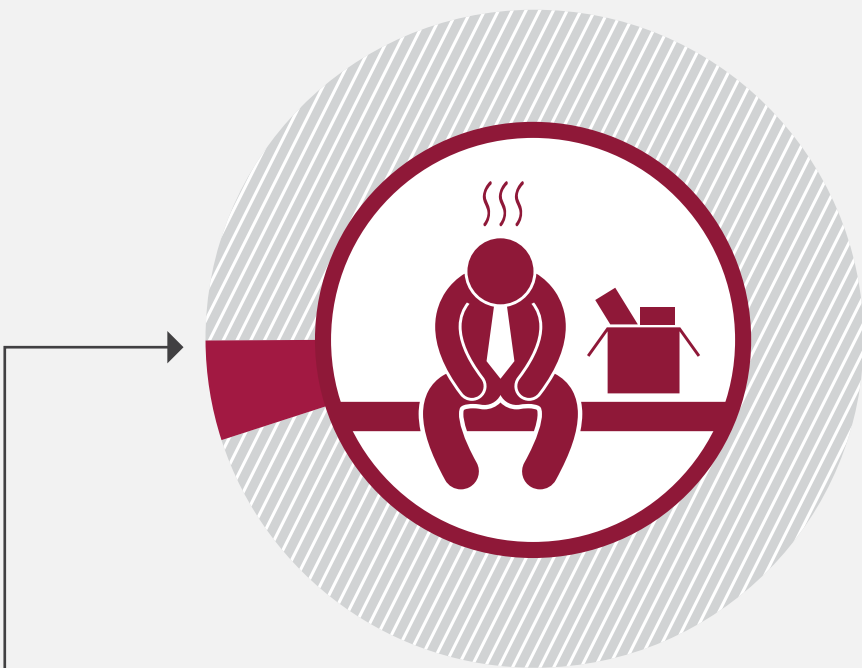
先進国

*複合年間成長率



労働市場は **回復** しかし質の高い仕事の割合は **伸び悩み**

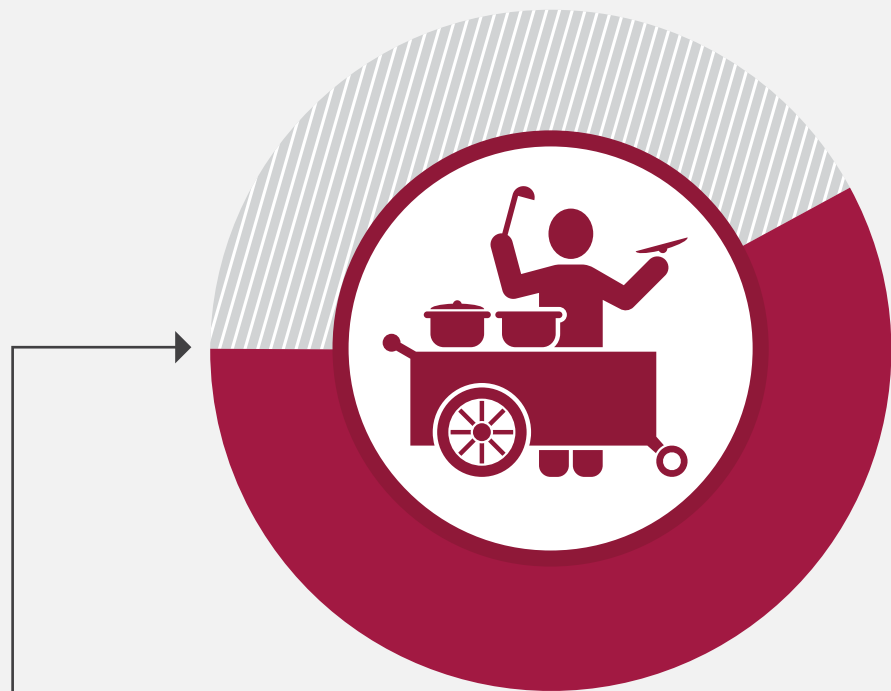
世界全体の失業率



4.9%

史上最低の
水準

インフォーマルセクターでの雇用が
雇用全体に占める割合



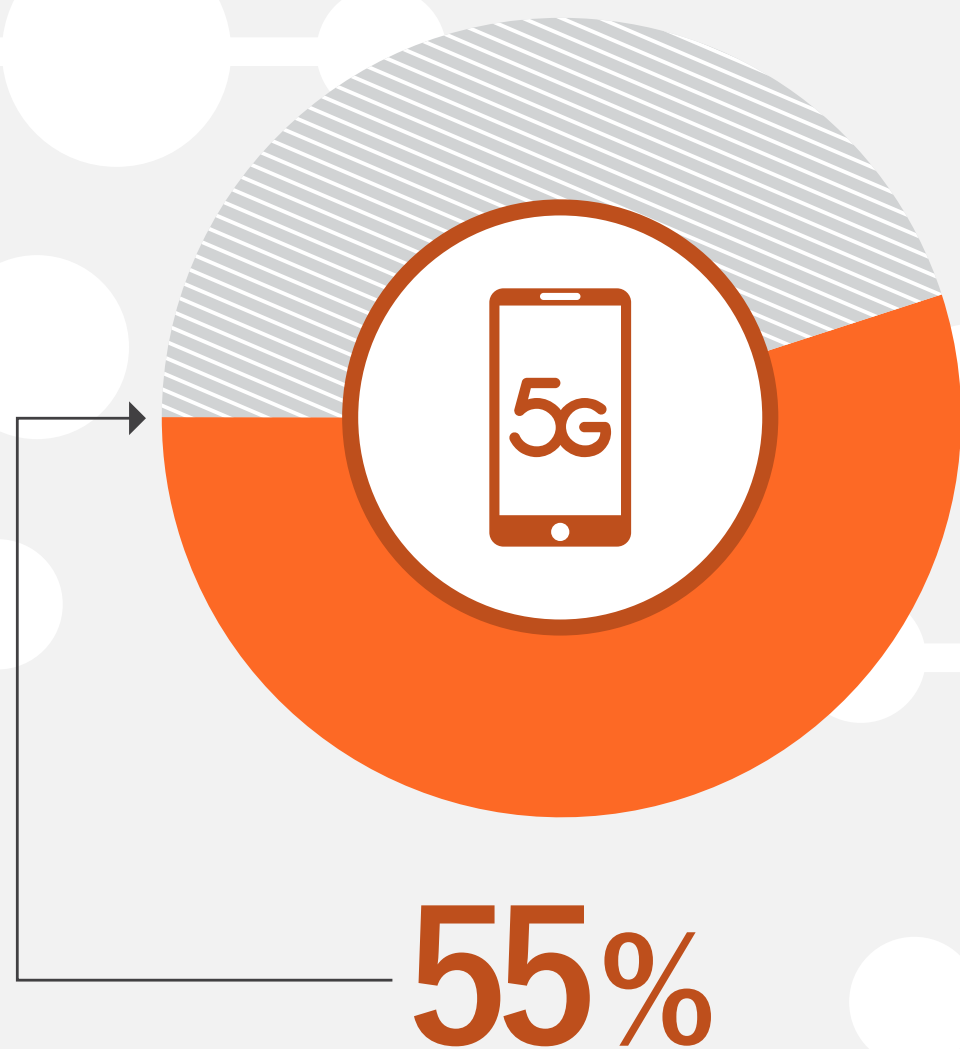
58%

2015年以来
改善なし



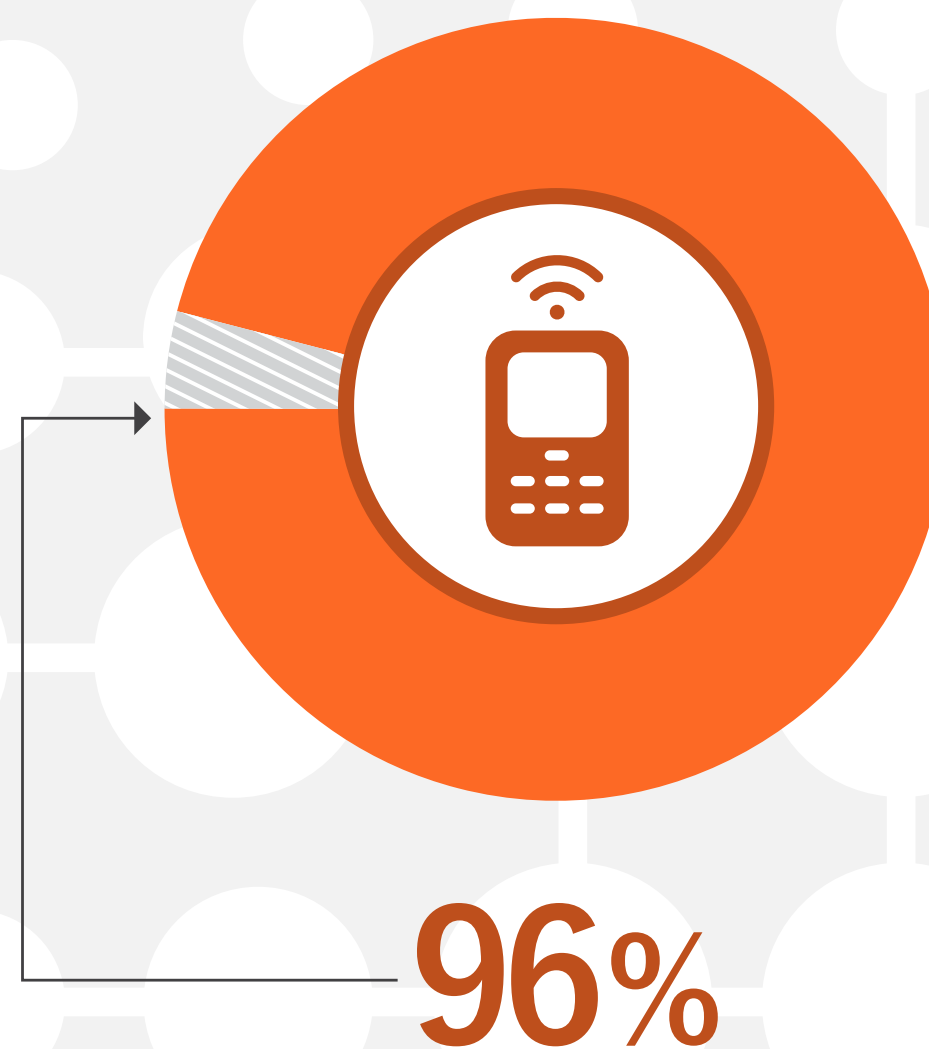
デジタル接続性が急成長

5G通信のカバー率



世界人口に
占める割合

モバイル・ブロードバンド
通信のカバー率



世界人口に
占める割合

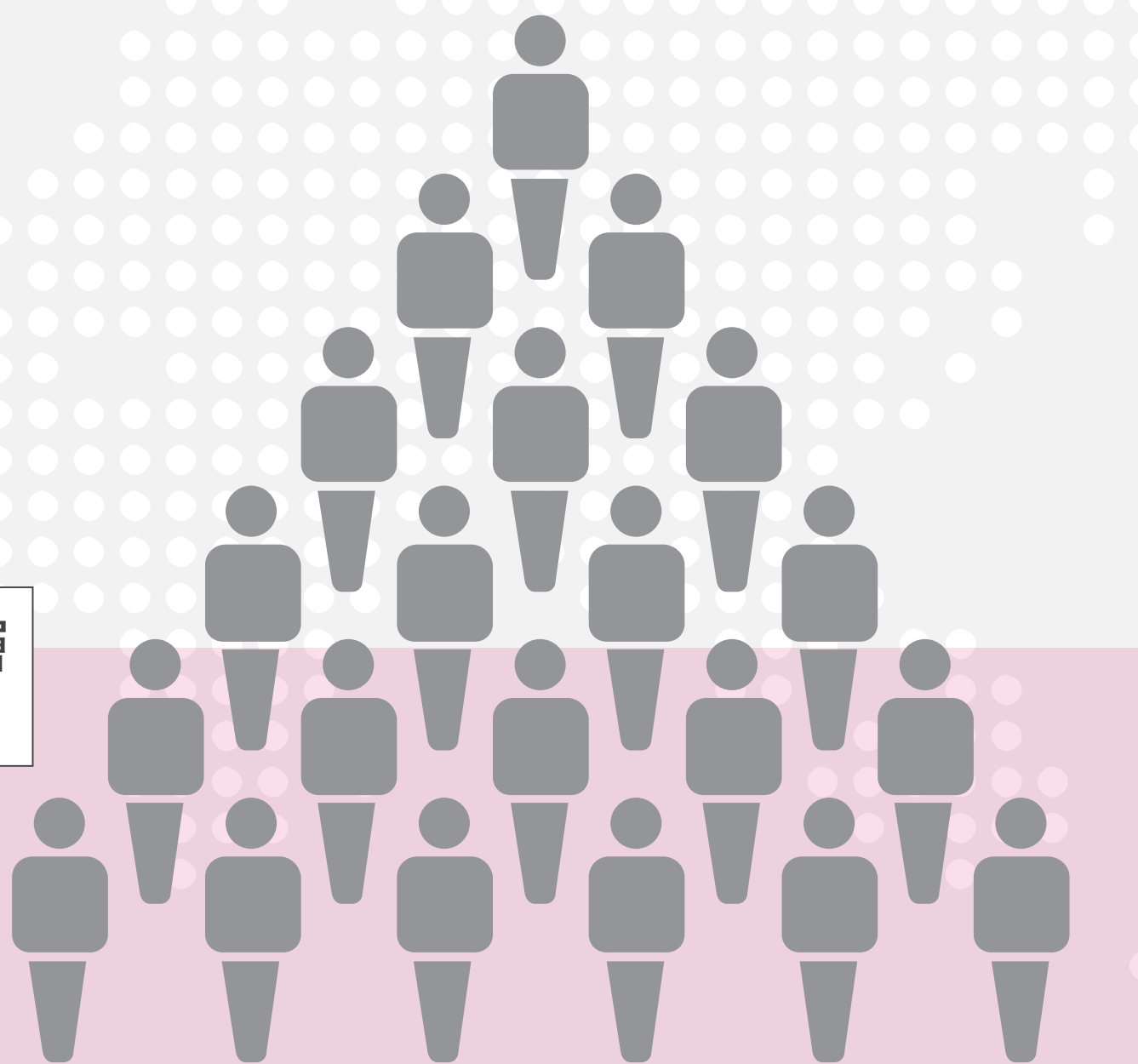


包摂的な成長が前進

2015年以来

10カ国中6カ国で
最貧層40%の
所得が平均より
早く増加

最貧層
40%



しかし、低所得国は立ち遅れ



手の届く価格の住居と安全の面での課題は依然としてSDGs達成を阻む大きな障壁

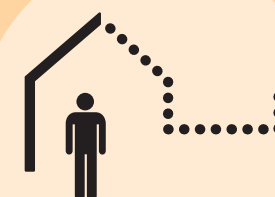
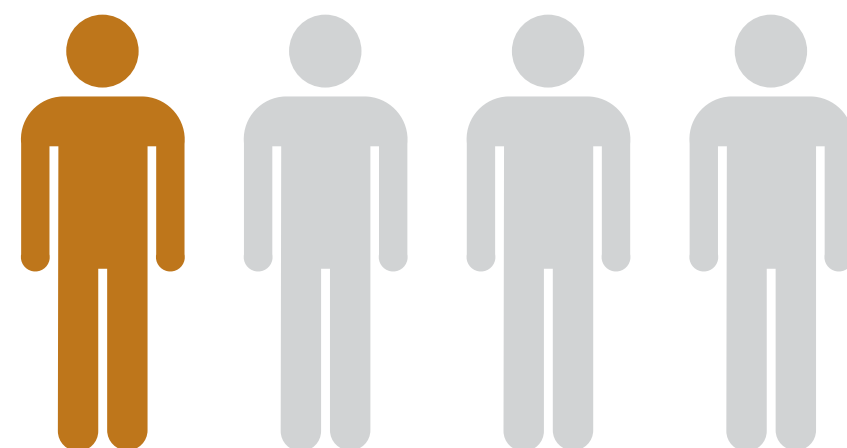
11.6億人

すなわち

4人に1人の

都市住民は

スラムまたはインフォーマルな居住地で生活(2024年)



これらのアクセスが欠如：

安全な水

トイレ

安全な
住居

十分な
生活空間



世界の消費は拡大、そのうち
富裕な方の世界の半分が
全体の80%を消費

資材使用量の増大





人命が**救われる**一方で 気候リスクの**激化は続く** (2015-2024年)



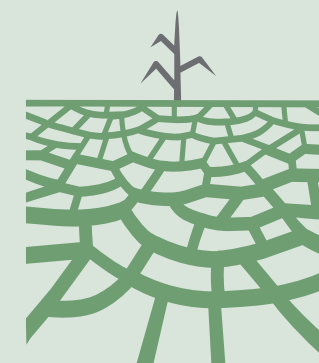
災害関連の
死者数

65%近く減少



災害による
被災者数

2倍以上に増大





歴史的合意と保全の進展で変わる 海洋ガバナンスの姿

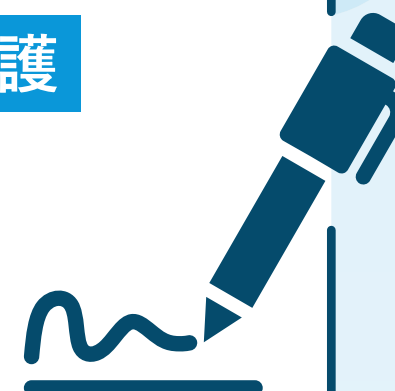
2025年

漁業補助金に関する
WTO協定の発効により
乱獲を助長する
有害な補助金を削減



2026年

BBNJ協定の発効により
国際水域の
海洋生物多様性を保護



グローバルな保全の成果

世界の海洋の**10%**が現時点で保護対象に





生物多様性のガバナンスは**拡大** その一方、生物種の**喪失は継続**



155カ国は 2025年までに
達成すべき国内生物多様性
ターゲットを設定

ただし、**4万8,600種** 以上が
絶滅のおそれに直面



暴力は**減少**するも 平和には手が届かず

14%減 23%減

世界の
殺人
発生率

(2015-2024年)

紛争による
民間人
死者数

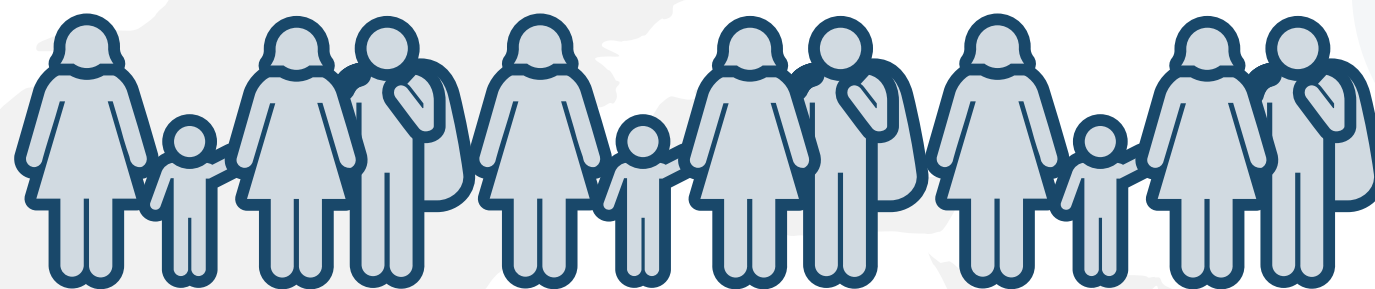
(2024-2025年)



それでも、1億1,800万人が
避難を強いられた(2025年12月時点)



政府開発援助(ODA)が先細る中で 開発金融の在り方が変わりつつある



2025年のODA減少

-23.1%

過去最大の減少率

2025年のODA総額

1,740億ドル

ドナー諸国の国民総所得
(GNI)の0.26%

傾向



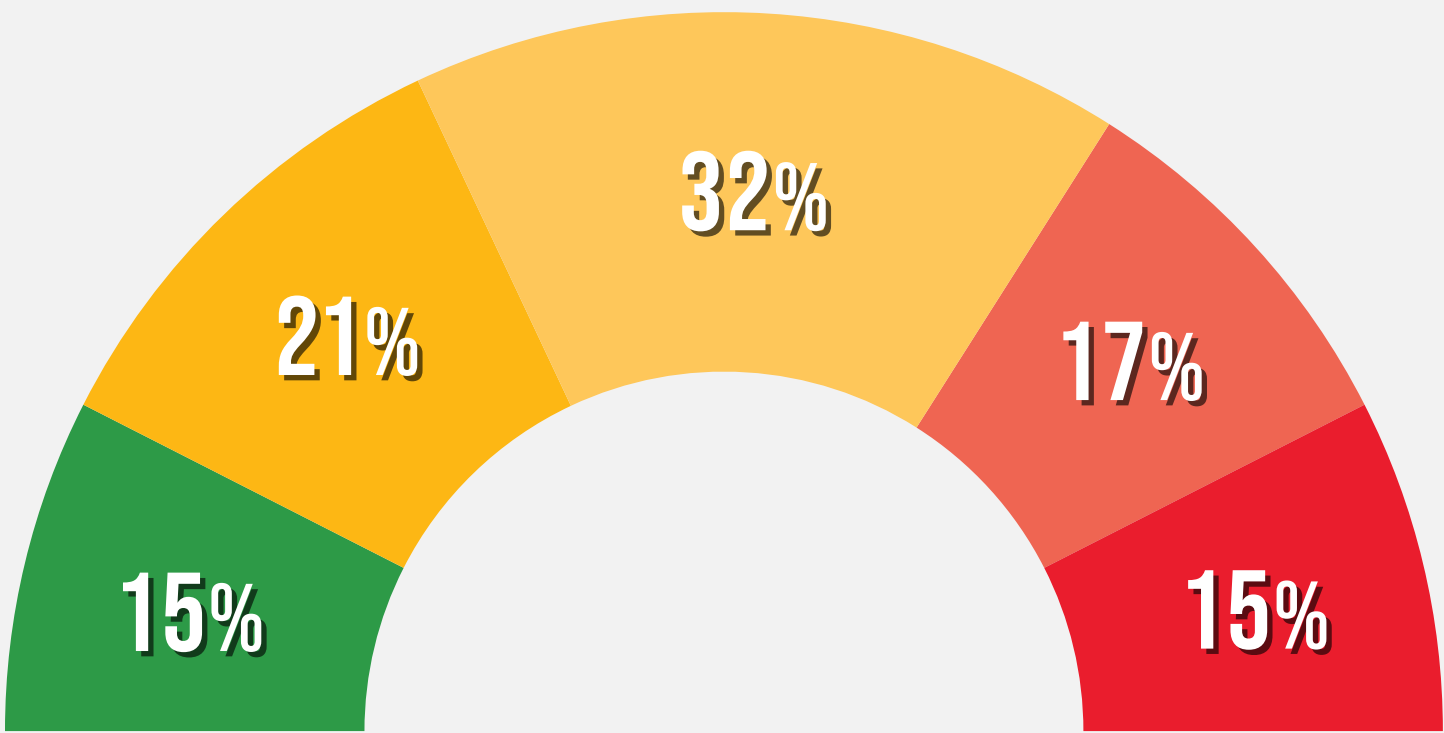
2026年にさらに
6.9%減の予測



ターゲットの **36%** は達成に向けて順調
あるいは穏やかに前進



- 改めてグローバルな政策決定の中心に
SDGsを据え、約束の履行を



SDGsのターゲット:

- 達成に向け、順調に前進
- 穏やかに前進
- わずかに前進
- 停滞
- 後退

トレンド・データによるSDGsターゲット評価に基づくSDGs進捗状況

